

共 催

お茶の水女子大学 女性リーダー育成プログラム「生命情報学を使いこなせる女性人材の育成」

文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」(※)

第12回バイオインフォマティクスへの招待

生物学者のための 生命情報解析ツールの開発

田村 浩一郎 先生

(首都大学東京理工学研究科生命科学専攻 准教授)

講演概要：ソフトウェアの設計において最も重要なのは、使用者の使い勝手に直結するユーザ・インターフェースであると言っても過言ではありません。では、生命情報学で使われる解析ツールのユーザとは誰なのでしょう。そもそも「生命情報学」とは「多くの生命情報を基盤に、情報科学的な考え方、解析方法を取り入れて、さまざまなレベルでの生命現象に取り組んでいく融合的な学問領域」ということになっています。問題は、融合的な学問領域の研究者とは誰か、ということですが、我々は「生命現象に取り組んでいく」のは、やはり生物学者であると考えています。本セミナーでは、我が分子進化遺伝学解析ソフトウェア「MEGA」の開発過程で考えてきた、「生物学者のためのユーザ・インターフェースとは？」という問題について論じたいと思います。

日時：平成20年3月7日(金) 16:45～18:00

→このセミナーは、「生物学特殊講義II」の一部を公開して行うものです。

**場所：お茶の水女子大学 理学部2号館4階405室
(生物学第2講義室)**

◆講師紹介◆ 田村 浩一郎 先生

- ◇略 歴◇ 1985年 東京都立大学理学部生物学科卒業
- 1991年 東京都立大学理学研究科博士課程修了
- 1991年～93年 ペンシルバニア州立大学分子進化遺伝学研究所博士研究員
- 2005年より 首都大学東京理工学研究科生命科学専攻准教授
- ◇主な受賞歴◇ 2002年 日本進化学会研究奨励賞
- 2003年 日本遺伝学会奨励賞

参加費： 無 料 (申し込み不要)

問合せ先： お茶の水女子大学 女性リーダー育成プログラム
「生命情報学を使いこなせる女性人材の育成」事務局
E-mail: bioinfo@cc.ocha.ac.jp / Tel: 03-5978-5698

アクセス： 丸ノ内線茗荷谷駅または有楽町線護国寺駅下車徒歩8分
<http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>